

9月2日　の海外相場								
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)
	Open	4,498.7		67.275		1,796.7		1,385.0
	High	4,510.5		67.720		1,820.2		1,396.0
	Low	4,369.7		64.610		1,747.0		1,316.5
	Settlement	4,396.4		65.369		1,766.4		1,330.6
	Change	-85.1		-1.621		-27.8		-47.7
EFP		\$47.00	\$49.00	¢ 55.00	¢ 65.00	\$5.00	\$13.00	\$5.00 \$15.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)		
		AM
	Gold	4,308.70
	Silver	63.695
	Platinum	1,732.50
	Palladium	1,306.50
		PM
	Gold	4,382.25
	Silver	-
	Platinum	1,748.45
	Palladium	1,325.15

コメント

Precious Metal

金：上昇　銀：上昇　プラチナ：上昇　パラジウム：上昇

貴金属市場は反発した。前日まで原油高を背景としたインフレ再加速懸念やFRBの追加利上げ観測を受けて売りが優勢となっていたが、8月ADP雇用統計が市場予想を下回ったことや、ニューヨーク連銀のウィリアムズ総裁が「インフレは緩やかな低下傾向にある」「金利は適切な水準にある」との認識を示したことで、金利上昇が一服したことが買い材料となった。

中東情勢を巡る警戒感依然として続いているものの、市場では地政学リスクそのものよりも、原油高によるインフレ懸念と景気・雇用の減速兆候のどちらが優勢となるかに注目が集まっている。

FX

ドル円：下落　ユーロドル：小幅下落

為替市場ではドル円が下落した。8月ADP雇用統計が市場予想を下回ったことに加え、ウィリアムズNY連銀総裁の発言を受けて米利上げ観測がやや後退し、ドル売りが優勢となった。また、高田日銀審議委員による比較的タカ派な発言も円買い材料となり、ドル円は一時158円台前半まで下落した。市場では160円近辺における為替介入への警戒感も引き続き意識されている。一方、ユーロドルは米金利低下を背景に一時1.1609ドルまで上昇する場面があったものの、その後はドルの買い戻しも入り、終値では前日比はほぼ横ばい圏で取引を終えた。

今後は明日に発表される米雇用統計が最大の焦点となっており、結果次第では金融政策見通しや為替相場の方向感が大きく左右される可能性がある。

ドル円：158.71　ユーロドル：1.1588

8月31日　週の経済指標一覧								
08/31 (月)			09/01 (火)			09/02 (水)		
Americas			米・PMI（購買担当者景気指数・確報値） 08月		米・ADP雇用者数 08月 [前月比]	米・貿易収支 07月		米・雇用統計 08月 [非農業部門雇用者数・前月比]
	前	予	前	53.2 予	53.2 前	4.4万人 予	3.9万人 前	-733億ドル 予
			米・ISM製造業景気指数 08月		米・耐久財受注（確報値） 07月 [前月比]		米・ISM非製造業景気指数 08月	
	前	予	前	55.6 予	55.4 前	1.1% 予	1.1% 前	54.1 予
			米・JOLTS求人数件数 07月		米・耐久財受注（確報値） 07月 [輸送除くコア・前月比]			
	前	予	前	735.9万人 予	730.0万人 前	0.4% 予	0.4% 前	
	前	予	前					
APAC	前	予	前					
	前	予	前					
	前	予	前					
	前	予	前					
EMEA	前	予	前					
	前	予	前					
	前	予	前					
	前	予	前					

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2026/8/25	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	33.6	338.6	1,720.8	876.8
Short	5.7	118.4	750.4	1,242.8
Net	27.9	220.2	970.4	-366.0
Change	2.2	3.7	119.4	34.7

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。